

キャプテンシー研修 ～ 今、身につける周囲への影響力とは

◆目的

- ①チーム内の中心的存在であることを認識させ、チーム運営を円滑にする役割を認識させる。
- ②組織内の自身の立ち位置を振り返り、チーム活性の原動力となるスキルを学ぶ
- ③将来、リーダーとしての基礎作りと自身のリーダーシップスタイルを学ぶ

◆効果

- ①チームの中核としての意識や自身の影響力について認識させる。
- ②プレイヤーとしての役割と組織の目標を意識した行動スタイルを学べる
- ③自らのあるべき姿を考えて、チーム全体の正しい方向に導く力を養う。

◆研修時間: 1日間コース (9:00～17:00)

キャプテンシー研修 カリキュラム

■オリエンテーション

- ・講師自己紹介／受講生自己紹介／アイスブレイキング
- ・導入レクチャー: 「キャプテンシーとは」～周囲への良い影響力

1. キャプテンシーの基礎知識～人のやる気と原動力

- 1)モチベーションとは～原動力と動機づけを理解する
- 2)目標設定の適正とは～やる気が出る目標設定を考える
- 3)中堅社員の視点とは～リーダー・フォロワー・キャプテンの視点

2. キャプテンの対人スキル～周辺との人間関係を構築する

- 1)人の行動特性を理解する～タイプ別の特徴と接し方とは
- 2)セルフチェック～自分のコミュニケーションタイプを知る
- 3)相手のタイプを判断する～タイプに合わせた接し方

3. キャプテンシーの実践～チームプレーに必要な要素とは

- 1)演習～チームで達成する喜びを体感する(個人成果とチーム成果)
- 2)振り返り～結果の検証
- 3)原因追究～結果に対する反省点と今後の課題

4. 理想のリーダー像を探る～通過点としてのキャプテンシー

- 1)自身の理想のリーダー像とは～目指すべきリーダーを考える
- 2)将来必要な能力とは～この先目指すために必要な力は何？
- 3)個人のコミットメント～私の宣言「5年後の自分に対してやるべきこと」

■まとめ: キャプテンシーは将来リーダーへの蓄積の場になることを自覚する